

「類は友を呼ぶ」

私は相談役になって1年が経過したが
徐々に「仕事」の責任が減ってきて
気楽になっている。

毎日、出社しているが
月～金は午前中2時間、午後2時間半の短縮バージョン
土日は午前中、記事を書いたり、メールのチェックで
午後は老人会の茶話会の世話する
という具合。

「スローライフ」は調べると
時間や効率だけを追わず「ゆっくり、ゆったり、ゆたかに」
自分のペースで暮らしの質を高めるライフスタイルを指し、
自然や人とのつながり、丁寧な日常を大切にする生き方です
とあった。

ともかく「マイペース」になってきたが、
なかなか、毎日の充実感が不足しており
何か不消化の状態で終わっている。

確かに、毎朝、喫茶店でモーニング仲間と談笑しているが
「趣味」が合う人が少なく、
しかも、最近、女性客が多くなって話題が遠のいており
「談笑」と言っても上辺だけなので
結構、話を合わせるのに疲れる時もある。

その点、日曜日に会っているご夫婦は
結構、「馬が合う」という感じで会っていて楽しいので
アッと言う間に時間が経過している。

「トムとジェリー」という漫画映画があったが、
奥さんがジェリーで旦那さんがトムという感じで
ボケとツッコミのタイミングが良い。

私は旦那さんの側に立って
トムの気持ちを共有して、何とか反論するが
結局、漫画と同じでジェリーに負かされる。

このご夫婦とのご縁は「阪神タイガース」で
この方たちはキャッチャーの梅野選手のファン。

坂本選手が台頭して梅野選手がベンチという試合が多く
梅野選手への同情と
坂本選手の欠点を突く
という掛け合いが面白い。

ともかく、負けると坂本選手への口撃が集中するが
甘い球を投げるのは投手と思うが
坂本は低めを要求しないのはワンバンをそらすからと
一方的なのが結構、面白い。

この論理の飛躍と言うか、
「坊主憎けりゃ袈裟まで憎い」
という風に些細なことまでツッコム。

4才年下の方々だが
最近、お昼の買い出しの「ついで」に喫茶店に寄っておられ
私も少し早い目に会社を出て同席して
阪神戦の振り返り
を行なっている。

この習慣が身について
私の勤務意欲が減退しており、
徐々に「仕事」離れになりつつあるのが
最近の傾向。

多分、周囲の眼では
同じような生活ぶりに見えているのではないか

と危惧している。

年齢的には、このままズルズルと行きそうだが
このご夫婦は両方とも年金が入って来る身分なので
ゆっくりと喫茶店で休憩しても構わない身分だが
私は、収入の面では問題はないが
独身なので「家事」を一人でこなす必要がある。

幸い、家電が進化しており
「炊事」「洗濯」はほぼ機械が自動的にやってくれるが
その後片付けや食材の調達や調理は自分でせねばならないので
馬が合うとは言え、まだまだ、年金暮らしとは行かないし
「類」にドップリ浸かる訳にいかない
と言い聞かせている。

ともかく、徐々に「スローライフ」に近づいており、
少しずつ、「せっかち」が消えて
「まあ、ええか」と思うことが多くなった
という事実には驚いている。